

# 一 中 の 風

小金井市立小金井第一中学校 学校だより

## それでも地球は回っている (ガリレオ・ガリレイ)

校長 門脇 利種

たぶん皆さんは、ガリレオ・ガリレイという名前を聞いたことがあるかと思いますが、どうでしょうか。今から400年ほど前の科学者で、物理学の父と呼ばれている人です。ガリレオは、今では皆さんが当たり前のように知っている科学的常識をたくさん発見しました。たとえば振り子が往復する時間は、ひもの長さで決まる。これは今でも振り子時計に使われている原理です。また、同じ大きさの鉄の玉と木の玉を同時に落とすと、同時に地面につく。当時の人は重い方が早く落ちると思っていたのです。星を観察する望遠鏡もガリレオが発明しました。彼は自分が作った望遠鏡で太陽や月や星を観察し、月のクレーターや木星の周りを回る4つの小さな星、土星の輪などを発見しました。



こうして実際に星の動きを見続けた結果、彼は地動説、地球がぐるぐる回っているから、太陽や星が動いて見える。(地球が動くので地動説と言います。)この地動説が正しいと確信し、みんなにも伝えようと思いました。ところが、それまでのヨーロッパでは、地球を中心として太陽や星が動いているという天動説。(天が動くので天動説と言います。)これが正しいとされていました。とくにキリスト教の教会は、天動説が正しいとし、地動説を唱える人を牢に入れたり、重い刑にしたりしていました。ガリレオもやり玉にあげられました。一生懸命に書いた本は燃やされ、病気だったにもかかわらず、ローマに呼び出され、教会の裁判にかけられました。そしてとうとう地動説は間違いだったと無理矢理言われ、牢屋に入れられてしまいました。その裁判が終わった後にガリレオは、小さな声でつぶやいたそうです。「それでも地球は回っている」と。これは有名な話なので、皆さんの中には知っている人もたくさんいるかと思います。今日の学校だよりで初めて知った人もいるかもしれません。

みなさん、この時のガリレオの気持ちを想像してみたいのです。実験や観察を通して、科学的に正しいことを発見しても、昔からの考えで間違いだとされてしまう。事実をあげていねいに説明しても、わかってもらえない。そのうえ、本を燃やされ、考えを発表してはいけないと言われる。ガリレオは、科学者としての自分を全て否定されたのです。くやしく、悲しく、切なかつたろうと思います。その気持ちが「それでも地球は回っている」というつぶやきになったのではないのでしょうか。

ところで、ガリレオのように自分が正しいと思ったことを信念をもって言えますか。みんながいい加減にこうじゃないかと言っているときに「いやこれはこれこれこうなんだ。」と理由をはっきりさせて主張することができますか。ガリレオは最後には負けてしまいましたが、粘り強く最後まで自分の信念を貫こうとしました。あるいは皆さん、誰かが本当に正しいことを言っているのに、〇〇さんがこう言っているからとか、みんながこう言っているからと言って、その人のことを無視したことはありませんか。これでは、ガリレオをひどい目にあわせた人々と同じです。世の中には大勢の人がいます。いろいろな考え方があり、意見が食い違ふときもあります。その時は、事実を科学的に調べ、理由をいねいに説明し合い、みんなでわかり合って意見をまとめることが大切です。ガリレオの言葉は、このようなことを教えてくれているような気がします。

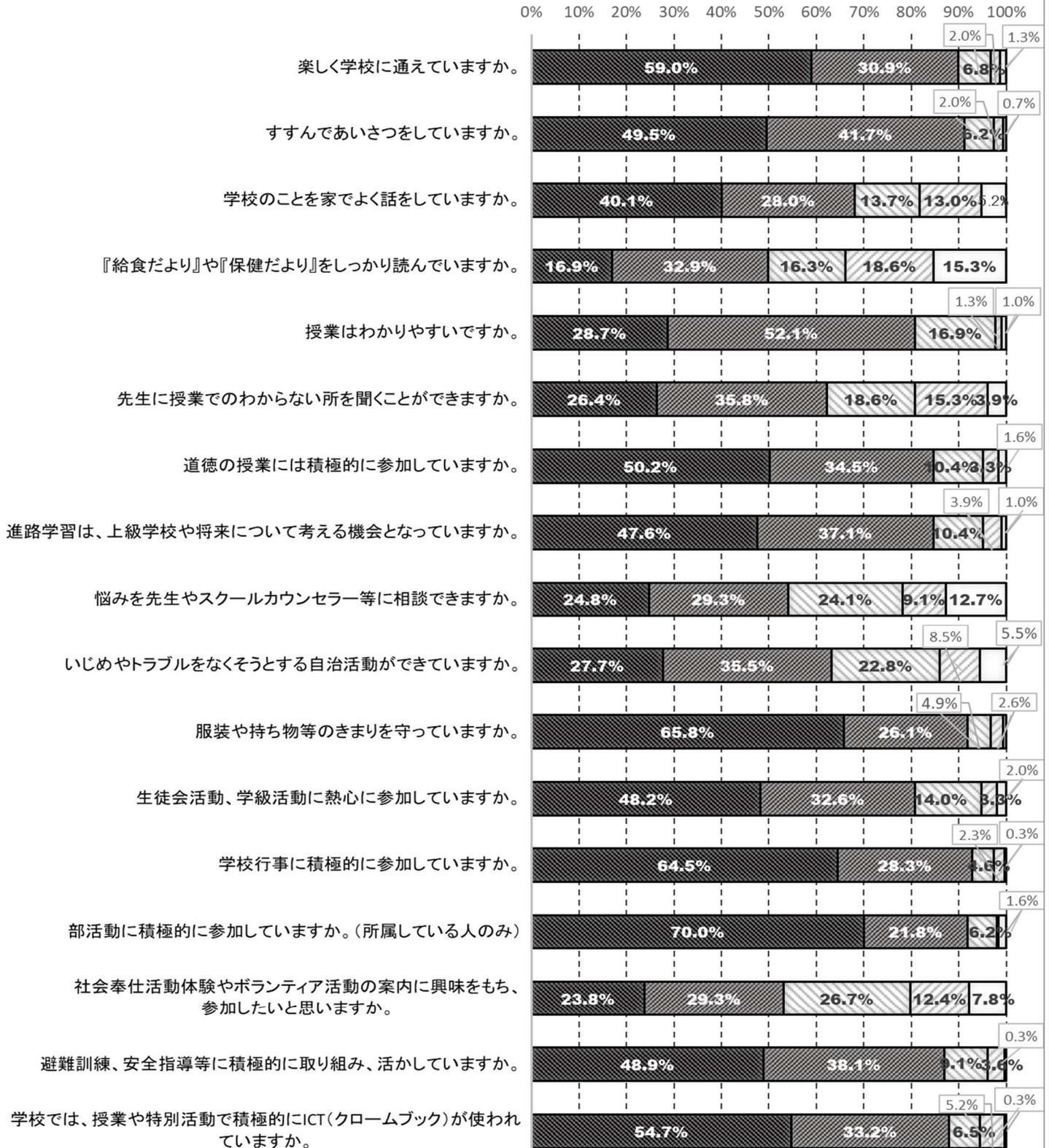
# 令和7年度学校アンケート集計結果（2月実施）



生徒、保護者対象の「令和7年度学校アンケート」結果がまとまりましたので、ご報告いたします。ご協力ありがとうございました。

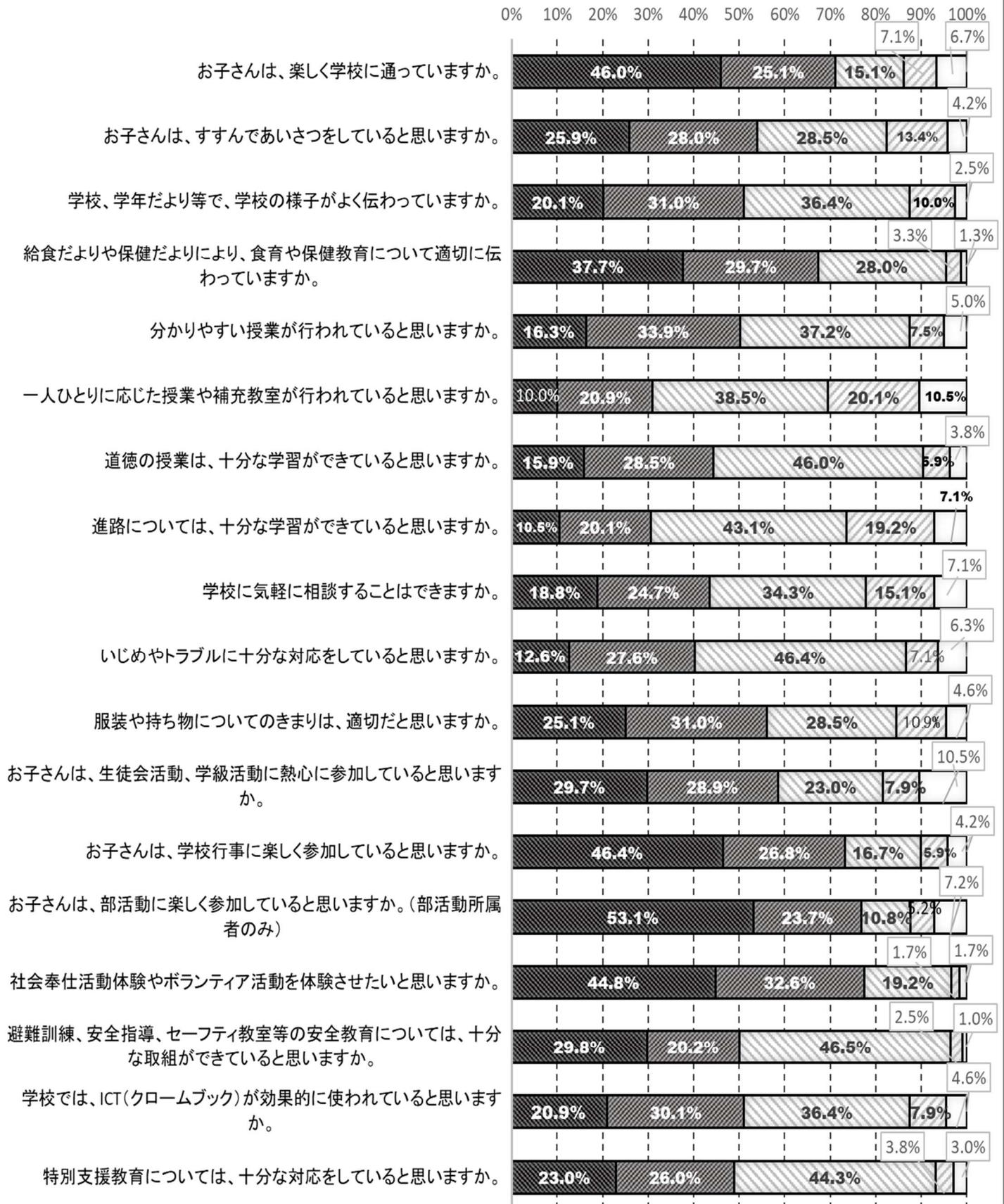
## 令和7年度 生徒アンケート【全学年】

■ そう思う   ■ だいたいそう思う   ■ どちらでもない   ■ あまりそう思わない   ■ そう思わない



# 令和7年度 保護者アンケート【全学年】

■ そう思う   ■ だいたいそう思う   ■ どちらでもない   ■ あまりそう思わない   ■ そう思わない



## 小中連合作品展 1月23日(金)～1月27日(火)

今年も小金井市の小中連合作品展が宮地楽器ホールで行われました。市内の小中学校があつまりそれぞれの作品が飾られました。どの作品も見応えがあり小中学生のレベルの高さをあらためて感じました。期間中、多くのご参観をいただきありがとうございました。(美術科)



## 2年生 職場体験 1月28日(水)～30日(金)

1月28日(水)から30日(金)まで、職場体験がありました。普段とは違った環境で、「社会」に出て体験する貴重な3日間だったと思います。受け入れて頂いた事業所数は60カ所以上。全ての事業所で学んだことを通して、「社会人になる」ことへの自覚を高めることができたのならば、大きな収穫です。お世話になった事業所の皆さまも、本当にありがとうございました。(第2学年主任)



## 1年生 小金井特別支援学校との交流会 2月3日(火)

第一学年では、小金井特別支援学校との交流会として、ポッチャ大会を行いました。「全員が楽しめる交流会」にするために、実行委員と学級委員でルールや運営についての話し合いを重ねて、準備をしてきました。交流会当日は、小金井特別支援学校の生徒に対して、移動のサポートをしたり、全力で応援したり、一緒に盛り上がったりする一中生の姿が見られました。今回の交流会を通して学んだことを、今後の学習や、日常生活で生かしてさらなる成長につなげてくれることを期待しています。(第1学年教諭)



# 活躍する一中生!



小金井市教育委員会児童・生徒表彰

1年A組

／ 3年D組

／ 3年D組

【敬称略】